

平成29年度 学校評価アンケートの結果について

仙台市立遠見塚小学校

保護者の皆様、地域の皆様の深い御理解と温かい御支援によりまして、充実した教育活動ができましたことに深く感謝申し上げます。いただきました御意見につきましては、教職員一同真摯に受け止め、新年度の学校運営や児童の指導に生かしてまいります。

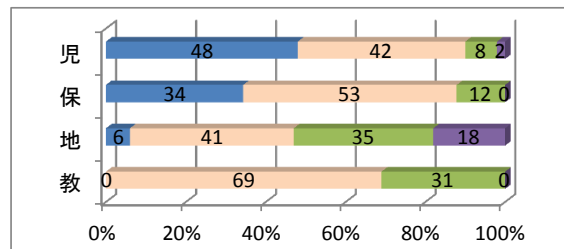
A: 十分達成されている B: 概ね達成されている C: やや不十分 D: 不十分

【在籍374名中、児童361名、保護者267名、地域18名、教職員21名回答】

1 協働型学校評価の重点目標「元気よくあいさつする子を育てる」について

① 友達や先生、お客様に、進んであいさつをしている。

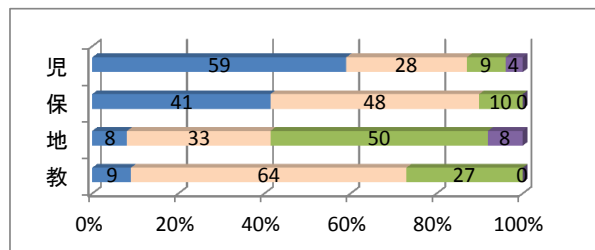
	A	B	C	D	(%)
児	48	42	8	2	
保	34	53	12	0	
地	6	41	35	18	
教	0	69	31	0	



昨年度より協働型学校評価を『あいさつ』とし取組を始めました。2年目の今年は、「元気よく『あいさつ』する子を育てる」ことを重点目標に掲げ、子供たちを指導してまいりました。この設問は、学校内での挨拶について自己評価したものです。子供たちと保護者の方々は肯定的な評価をしていますが、地域の方々の評価は決して高いものではありません。むしろ、あまり良くないと考えていらっしゃるようです。しっかり定着させるには、これからも指導の継続が必要と考えています。

② 家族に、進んであいさつをしている。

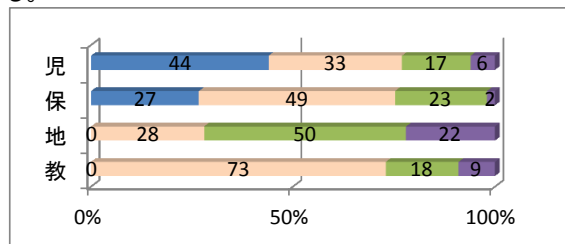
	A	B	C	D	(%)
児	59	28	9	4	
保	41	48	10	0	
地	8	33	50	8	
教	9	64	27	0	



家庭での挨拶の様子について尋ねたものです。この項目でも子供たちや保護者の方々の自己評価は非常に高く、AとBの合計は9割近くになります。しかしながらここでも、地域の方々の評価は厳しいものとなっています。地域の方々は、あいさつの仕方やその言い方にも目をむけていらっしゃるのかもしれない。

③ 近所の方や地域の方に、進んであいさつをしている。

	A	B	C	D	(%)
児	44	33	17	6	
保	27	49	23	2	
地	0	28	50	22	
教	0	73	18	9	



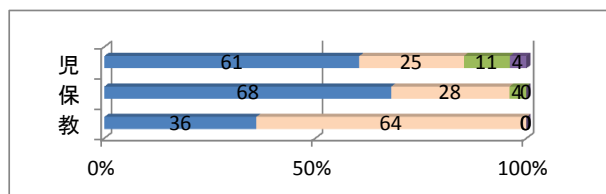
地域の方々からは、「朝、子供たちから挨拶をしてくれる。」「こちらからあいさつをすると、返してくれる」「する子はする、しない子はしない。全体的にはやや不十分」などと、たくさんの御意見をいただいております。子育ては家庭と学校だけでなく、地域の関わりも大きいものがあります。子供はいつまでも子供ではありません。将来成長して遠見塚学区を、そして次の社会を担っていくためにも、地域の方々とは良い関係を持ち続けてほしいと考えます。

## 2 学校生活や家庭生活について

### 【 やさしい子 】

#### ① 楽しく学校生活を送っている。

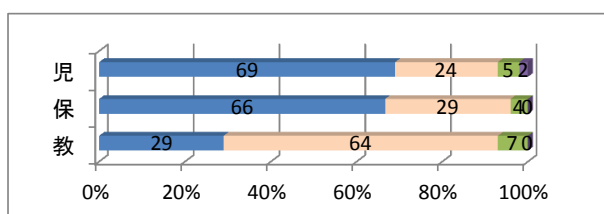
	A	B	C	D	(%)
児	61	25	11	4	
保	68	28	4	0	
教	36	64	0	0	



学校は、子供たちに多くの楽しさや喜びを与えられる場でありたいと考えています。昨年度と同様に、今年度も多くの子供たちが「学校は楽しい」と、高い評価をしています。そして、保護者の皆様も、子供たちが楽しく生活していることを同じように感じ取っていただいていることが分かりました。結果からは、保護者方々のほうがむしろ高い評価をしています。私たち教職員も、子供たちが楽しく過ごしていけるよう、今後も「楽しい学校」をめざして参ります。

#### ② 友達と仲良くしている。

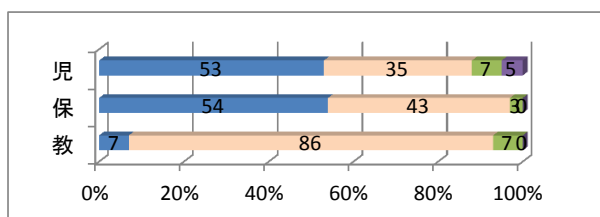
	A	B	C	D	(%)
児	69	24	5	2	
保	66	29	4	0	
教	29	64	7	0	



本校の目指す児童像「やさしい子」にかかわる設問です。①の結果とほぼ同じような結果となりました。友達と仲良くするという事は、他者に対して思いやりの気持ちを持つことです。集団生活を送る上でとても大切なことです。その気持ちを持つことにより、避けられるトラブルもあるはずで、来年度からは、教科としての道徳指導も始まります。友達と仲良くできるような指導にも、さらに力を入れていきます。

#### ③ 友達の良いところを理解し、認めている。

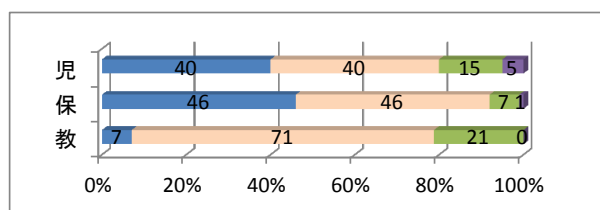
	A	B	C	D	(%)
児	53	35	7	5	
保	54	43	3	0	
教	7	86	7	0	



約9割の子供たちが「友達の良いところを知っている。」と答えています。友達の良さを知ることは、設問②の友達と仲良くすることにもつながります。自分を大切にする気持ちを育みながら、友達の良さや個性を認め、尊重する心も育てていきたいと考えています。

#### ④ 友達や家族の役に立つことをしている。

	A	B	C	D	(%)
児	40	40	15	5	
保	46	46	7	1	
教	7	71	21	0	

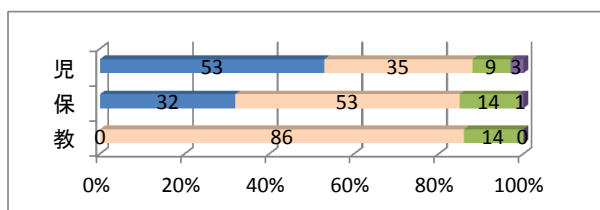


小学生ですので、できることには限りがありますが、8割以上の子供や保護者が家庭での役割を果たしていると考えています。職員もおおむね好意的に受け止めているようです。日々の学習はもちろんですが、学級や家族の一員としての役割を果たすことは、子供たちの成長のためにも重要なことです。この態度が、地域のためになる活動にもつながっていけばよいと考えています。

### 【 進んで学ぶ子 】

#### ⑤ 学習内容を理解している。

	A	B	C	D	(%)
児	53	35	9	3	
保	32	53	14	1	
教	0	86	14	0	

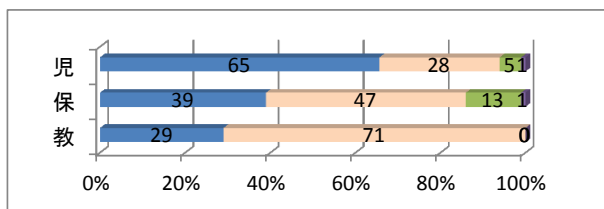


本校においては専科教員による授業や少人数指導による授業、交換授業など、様々な形態で授業を進めています。この設問に関しては、児童・保護者・教職員ともにほぼ同じような受け止め方をしているようです。来年度から教育課程が少しずつ変わっていきますが、私たちは引き続き「分かる授

業」をめざして参ります。

⑥ 勉強ができるようになると頑張っている。

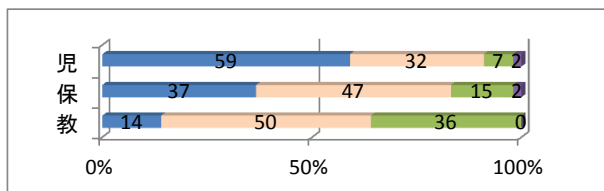
	A	B	C	D	(%)
児	65	28	5	1	
保	39	47	13	1	
教	29	71	0	0	



子供たちの自己評価が高かった項目です。本校の子供たちは、勉強に一生懸命取り組んでいることが分かります。また、その点を教職員も評価しています。子供たちの学習意欲の高さを損なわないように、私たちが子供たちの現状をとらえ、意欲を持続させていくことが大切だと考えます。

⑦ 授業中、先生や友達の話に聞いている。

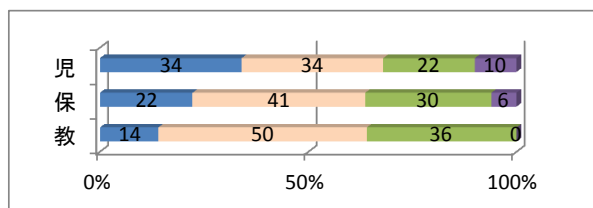
	A	B	C	D	(%)
児	59	32	7	2	
保	37	47	15	2	
教	14	50	36	0	



この項目でも、子供たちは高い評価をしています。しかし、教職員は少し異なった評価をしています。これは、昨年度と同じ傾向です。学校での活動は、指導者からの話を聞くことから始まります。何をするか、注意事項は何か、すべての活動の元となる「聞く」ことについて、さらに指導をしています。

⑧ 授業中、考えを発表しようと手を挙げている。

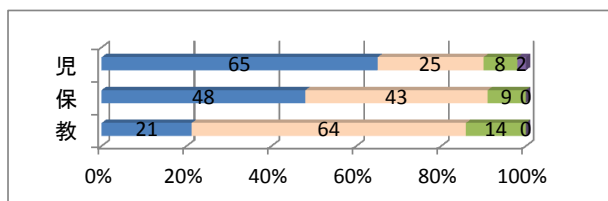
	A	B	C	D	(%)
児	34	34	22	10	
保	22	41	30	6	
教	14	50	36	0	



昨年同様、子供たちの肯定的評価が最も低かったところです。自分の意見を持ち、相手に伝え、考えを共有し合ったり深め合ったりすることは、学習理解を確かなものにするための大切な方法でもあります。「間違っても大丈夫」と安心して発表できるよう、認め合う学級づくり、授業づくりを進めてまいります。

⑨ 御家庭で、宿題や家庭学習をしている。

	A	B	C	D	(%)
児	65	25	8	2	
保	48	43	9	0	
教	21	64	14	0	

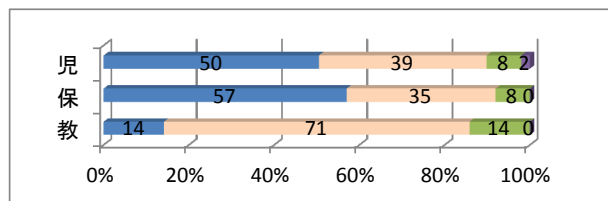


本校では、1年生から家庭での学習をするように奨励しています。宿題であったり家庭学習であったり、内容や教科は様々ですが、家庭での学習が大切であることに変わりはありません。学年が上がり、あるいは中学校、高等学校に進んでも家庭での学習は大切です。小学校のうちから家庭で学習をする習慣が付くよう、御家庭でも、ぜひともお声がけ下さい。

【たくましい子】

⑩ 学校のきまりを守っている。

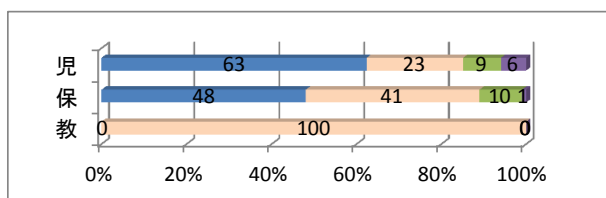
	A	B	C	D	(%)
児	50	39	8	2	
保	57	35	8	0	
教	14	71	14	0	



心身共に健康な生活を送る上で、基本的な生活習慣を身に付けたり、学校のきまりや生活目標などを守ったりすることはとても大切なことです。これからも、保護者の皆様、地域の皆様と連携・協力し、健全育成に努めてまいります。

⑪ けがをしないように気を付けている。

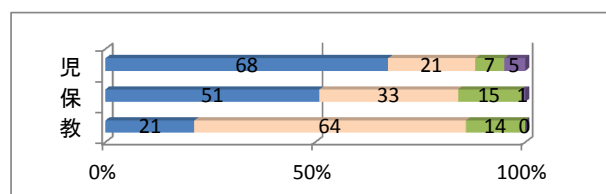
	A	B	C	D	(%)
児	63	23	9	6	
保	48	41	10	1	
教	0	100	0	0	



いくら気を付けていても怪我を負ってしまうことはあります。本校では怪我をした場合は、養護教諭が症状を確認し、必要な処置を施し、場合によっては保護者の皆様に御連絡を差し上げるようにしています。怪我が少しでも減るように、日常生活や保健の学習を生かした指導をして参ります。

⑫ 外遊びやスポーツをしている。

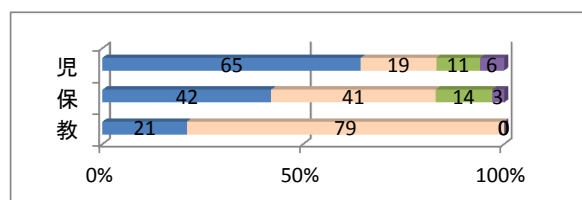
	A	B	C	D	(%)
児	68	21	7	5	
保	51	33	15	1	
教	21	64	14	0	



子供たちの放課後の過ごし方、休日の過ごし方が少しずつ変わってきていると考えています。外にいても体を動かす遊びをしなかったり、外でゲームをする子供も見られます。スポーツに親しむ機会も子供によってまちまちです。すこやかな体は、人生を生きていくために不可欠です。体力の向上を目指す取り組みを、授業にも取り入れていきます。

⑬ 目標を持って頑張っていることがある。

	A	B	C	D	(%)
児	65	19	11	6	
保	42	41	14	3	
教	21	79	0	0	

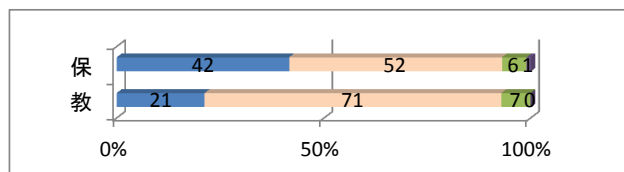


目標には短期的なものや長期的なものがあります。学校生活においては、学習内容を身に付ける、あるいは生活上の課題を解決するなどの目標が考えられます。目標があると、努力もできるものです。目標がなかなか見いだせない子供たちにも、たくさんの経験をとおして目標を見い出せる指導をしてまいります。

3 いじめ対策について

① 学校は、いじめの未然防止に向けた取組を適切に行っている。

	A	B	C	D
保	42	52	6	1
教	21	71	7	0

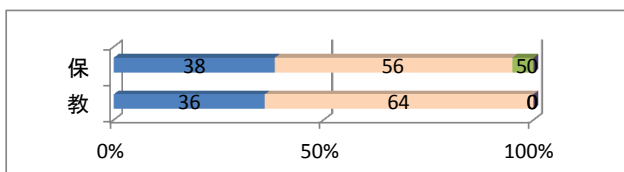


「いじめ対策」は仙台市の最重要課題です。いじめは、どの学校でも、どの子供にも起こりうる問題であるという危機意識を持ち、教職員が一丸となり、未然防止、早期発見と早期対応に取り組んでいます。仙台市の取り組みも今年度はより細やかになり、アンケートの回数も増えました。このアンケートの結果から、個別の聴き取りや相談などを行い、解決に努めているところです。

これからも、「いじめは絶対に許さない」という毅然とした態度で臨み、いじめ根絶に全力を尽くします。

② 学校は、いじめが起きたとき、適切に対応している。

	A	B	C	D
保	38	56	5	0
教	36	64	0	0



①の結果と同様に、高い評価を受けています。今年度は、仙台市の調査の回数が増えたことで、長期化する前に対応できるようになりました。いじめの定義を全職員で再確認すると共に、細やかな対応をこれからもして参ります。

#### 4 その他、子供たちの成長や学校改善につながる御意見などがございましたらお書きください。

・朝、「おはようございます」と、遠見塚小学校の生徒から挨拶をしてくれます。学校全体の取組や児童一人一人のめあてに向かって前向きに進んで行った成果だと思います。

・本年も大変お世話になりました。①他校さんと比べますと、課外授業が少ないのかなあと感じました。例えば、「DREAM21夢の課外授業」「味覚の授業」「スポーツ心のプロジェクト」etc.先生方から御指導いただくのも子供たちの心に響くと思いますが、プロミュージシャン、プロ選手等からの教えも精神的な場面で役に立つので、是非、先生方でも盛り上げて活動に参加できる窓口を作ってくださいといいなあと常々思っておりました。②日常の勉強では、ノート書き方が悩みです。例えば、高学年のノート（使い終わったもの）を掲示する。ノートの最優秀賞（図書読書賞のように）を選ぶ。など、秋田の小学校ではされていると伺いました。ノートのまとめ方が分からないと思うので、学校全体で一つになり教えていただくと助かります。③冬休みも寺子屋を開設してほしいなあと思っています。サマースクールでは、子供同士競い合っただけ勉強し、科学教室も楽しみにしていました。4月より一度も休まずに登校、安全に帰宅できました。地域、先生方、友達、皆様より育てていただいたからこそ、毎日感謝の気持ちでした。見守ってくださりありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

・気の合う友達と遊んだりすることが前よりも増え、それも成長の一つだと思うが、それを嫌だと感じる方もいるようで迷う（考える）ことがある。そのことで子供へプレッシャーをかけるような発言、行動はやめてほしい。意見の違いでぶつかることもあるが、子供たちで解決し、また仲良く遊んでいる姿も成長の一つだと思うし、大切なことだと思う。昔のように、もっと厳しくて良いと思うのですが・・・。

・最高学年として善い悪いを判断し、相談すべきことなどを考え、行動している様子が見られます。会話の中でも、先生方を信頼している言動があるので、安心して見守っています。今後とも御指導よろしく願いいたします。

・こだわりが強い性格の娘ですが、それを上手に受け入れてくれる温かみのある6学年の子たちだと思えます。お互いの個性を理解し、良い雰囲気のまま卒業できればと思っています。

・挨拶運動の取組はとても良いと思います。名前を知っているお友達には、名前を呼んで挨拶するととてもいい表情をすると感じています。授業であてられたとき、名前を呼ばれたとき、「はい！」と元気に返事ができるといいなと思います。

・将棋を教えていただき、大変楽しく気に入ったようで、家庭内でも有意義な時間を過ごしています。強くなりたいと本を読んだり、誕生日のプレゼントで将棋盤を買ったり、家族で対戦しているのがゲームの時間が減って会話が増えました。頭を使うので、我が家ではうれしく思っています。

・先生方は仕事がいっぱいある中で、一生懸命子供たちのことを見ているとは思いますが。学習面で理解するのに個人差があり、理解できていないところは家で教えているのですが、昔と教え方が違うので親もちゃんと理解しているのか分かりません。学年が上がるにつれてどんどん分からないところが増えていっているようなので、3年生ぐらいから補助（補習）をしてくれる方がいらっしやるとありがたいと思います。友人関係でもトラブル（もめごと）が3年生ぐらいから増えていっているようなので、子供が困っているときに学校でしっかり話を聞いてくれる方がいてほしいです。たてわり活動は、他の学年の子供たちから学ぶことが多くあり、中学、高校になったときに役立つのではないかとと思うので、これからも続けてほしいと思います。マイ弁当の日も、子供と料理や食材について話ができるので、年に1・2回（忙しい御家庭もあるので）あると楽しいと思いました。

・学校で何かあると、先生からお電話をいただけることは助かります。先生方の御指導は本当にすばらしいと思っております。今後もよろしくお願ひいたします。

・授業の中で、中学校や将来について考える機会を設けたり、昔を振り返ることで祖父母と話すきっかけができたり、とてもいいことだと思ひます。人の意見を聞くことと、自分の意見を言うことの大切さや、一つつまづいても別の方法を見つけたりできる柔軟さや乗り越えたりする強さも身に付けられるといいなと思ひます。

・何か問題が起ったとき、すぐに対応していただけることで本当に助かっています。いじめ防止の取組を、今後も定期的に児童に対して行っていただきますようお願ひいたします。

・今の子供たちは、言葉が悪いように思ひます。学校の話を開いたりしますが、平気で人の気持ちを悪くするような言い方をしていると思ひます。私は、家で、言葉遣いは子供にとっても厳しくしています。言葉で人を傷つけてしまうことも教えています。ほかの御家庭がどうかは分かりませんが、学校でも、人の気持ちを考えた言動ができるよう指導してほしいと思ひます。家に帰るといい子になる子、学校では平気で人を傷つける子、いろいろな子がいると思ひます。先生方も大変だと思ひますが、子供たちに言葉についてももっともっと話すべきだと思ひます。「ありがとう」「ごめんなさい」が低学年からちゃんと言えるようになっていないと、後々いじめにつながるような気がします。また、子供たちだけではなく、親にも原因がある子もいると思ひます。親の方にも理解、納得していただく必要があると思ひます。

・校外学習が少ないように思ひます。地域だけでなく、いろいろな方面との交流があっても良いのではないのでしょうか。体験することがちょっと足りなく、学校行事であるバザーは、特にあのくらいならば必要ないと思ひます。

・My弁当の日について、食育の一環として行うのであれば、担任の先生もお忙しいことかと思ひますが、是非手作りのお弁当を頑張ってくださいたいです。インフルエンザ等の感染症が流行した際、全校の罹患状況をメール配信等でお知らせいただけるとありがたいです。その状況によって、家庭での警戒態勢も変わってくるかと思ひます。

・私たち親も気がつかない所（例えば下校中etc.）でトラブルもあるようです。授業の中で道徳をもう一歩強化していただいて、その仲間意識を、助け合える環境を、家庭でも伝えていかななくてはと、最近思った次第です。「挨拶じゃんけん」は効果あり。子供に最適だと思ひました。子供目線の発想がすばらしいと思ひました。授業の中で、応用問題までは学習進度は教えないものでしょうか？娘がテストで応用をいつも間違ふので、授業を聞いていないのか、応用そのものを取り上げていないからか、家庭で応用させなくて・・・と、気持ちに焦りが出ました。

・家庭での自分の役割を発表すると、お手伝いではなく、積極的に家の仕事をするきっかけになるかも、と思ひます。ごみ拾い登校の件を他の学校の方に話したところ、通学中に子供が急に止まってしゃがんだりすると危ないのでは？と意見されました。良い取組も見方により捉え方が違うので、より良い取組ができればと思ひました。

・下の子の幼稚園での会話（同学年の兄弟がいる親たちとの間でのこと）→遠見塚小学校の宿題は少ないみたい。計算カードを毎日3回する。週末には、プリントが倍になる。音読もきちんとしてないとダメ。保護者から学校へ宿題を減らすようお願ひしたとか。地区運動会もない。毎週の全校朝会（体育館に集まって）や学年全体の集いも、私たちの頃からしたらとっても減っている気がします。ずっと立っていること、トイレを和式でしたこと、ほんの少しのことだけれど、それが体力作りや集中力を作るといったことにもなったのではないのでしょうか。このアンケート、Facebookのように「いいね」をしないと学校の評価も下がってしまうのでしょうか？いじめアンケートと同じく、学校の先生方は自分の学校がどう思われているのだろうか？と、とても気になるのでしょうか。こういった用紙の評価を気にしないで、た——くさん子供たちと面と向かって接する時間にしてほしいです。よろしくお願ひします。

・入学当初悩みがあったようでしたが、家庭内でも悩みを話してくれました。担任の先生に相談すると、先生はすぐさま対応してくださいました。大変感謝しております。大したことではないかと思ひていたところもありましたが、入学したてということもあり、子供にとっては大事な一歩だったと思ひます。担任の先生の優しいお気遣い、大変うれしく思ひました。

・学校だけではなく、家庭での関わりや子供の話を聞くことなど家庭における基本的な教育と併せて、成長を見守り、学校生活が楽しく維持できるように親としても心掛けたい。

・縄跳びの練習を家で行っていて、母が跳ぶのを見たあと、何やら机の上で書いていました。見ると、「めあて＝なわとびがとべるようになること」①・・・・・・・・②・・・・・・・・③・・・・・・・・と、父からの注意点を箇条書きにしています。昨年の保育園生活ではまず見ることのなかった行動で、小学校での指導が生かされているなあと感心しました。

・1年生にして既に反抗期なのか、反発してくることが多くなりました。よく言えば成長したことだと思ひますが、なかなか子育ては難しいですね。スポーツなど頑張っている姿はたくましいですが、時にトラブルもあり、ハラハラすることもあります。毎日楽しく学校に行けるよう親として応援していきたいと思ひております。いろいろと大変ですが、よろしくお願ひいたします。



・毎日、授業プラス校外学習や発表会など、学校や先生方にはとても感謝しています。本人も、楽しく取り組んでいました。

・授業参観のときに毎回思うのですが、参観に来ている方々の私語の多さにごっかりしています。また、自分の子供の授業を見に来ているはずなのに、廊下でずっとお話をされている方もいます。その方たちが授業後すぐにお子さんを連れ帰って行く姿を見ると、一体何をしに？と不思議に思っています。高学年になればなるほど多いような気がして仕方がないです。これは、学校の方での改善ではなく保護者の意識の改善だとは思いますが、とても気になっていたので書かせていただきました。自由参観のときの方が、子供の授業の様子をゆっくり見ることができて良かったです。

・古墳祭りの際、下の学年の子と一緒に行動するはずが、「友達と回るから」とその子がいなくなってしまう、一人で回ったと話していました。楽しいお祭りでいいと思うのですが、目的（趣旨）の理解は大丈夫なのかな？と思いました。（子供に問い詰めないでください）学校行事の写真について、写真屋さんを変えることはできないでしょうか。ネットで見て選ぶ、支払いも学校を通さないというところもあり、便利かなと思っています。

・校庭でのドッジボールをはじめ、外遊びが盛んなことはとても良いことだと思います。しかし、用事で学校に行く度に、下駄箱の周りが落ち着かないというか・・・、保護者用の下駄箱が元気盛りの3年生のところにあるせいか、ついつい目に付いてしまいます。今年に限ったことではないので、3学年の子の特性とかではないと思うのですが、もう少し何とかなると良いと思っています。（秋頃から、靴を下駄箱に入れるよう促す工夫も見られて良いと思っていました。）

・学習発表会の感想に書き忘れたことなのですが・・・。時代の流れなのか、全員平等に役をもらうことに疑問を感じます。その他大勢の子がいたり、裏方さんがいたり、主役がいたり・・・。小道具や背景をみんなで作成する。そういったことの中にも、学ぶものが多くあるのではと感じています。裏方に感謝すること、主役を応援することetc.。

・放課後のYOU-GOクラブを楽しみにしています。オカリナや折り紙など、丁寧に教えていただき、とても上手になりました。発表の場もあり、親としても楽しみにしています。放課後に子供たちを教えてくれる学校も少ないので、地域の方々に感謝しています。

・子供が先生に話を聞いてほしいと思ったとき、助けを求めたときには、手を差し伸べてほしいです。

・これまでの取組に何も不満は有りません。今後ともよろしく願いいたします。

・現状の子供たちの成長を非常に見てくださっていると思います。ありがとうございます。

・低学年の頃は、恥ずかしい気持ちが大きく、自分から挨拶をすることが苦手でした。定期的に行われるパワーアップ週間で挨拶が身に付いてきたように感じます。

・これからも、子供の支えになっていただきたいと思っています。いつもありがとうございます。

・男女とも、もちろん我が子も含めてですが、言葉の思いやりが減っているように感じます。とにかく、言い方が強い。家でも注意はしていますが、やはり学校で過ごす時間が長いからなのか、どこで覚えてくるのか、口が悪い。覚えてしまうのは仕方ないことですが、遣い方、遣っていいことばなのかを、相手に言う前に判断する力をつけてほしいと思います。我が子は、言葉のきつさで泣いていたことが多々ありました。我が子も相手を傷つけていないかと、時々気になります。

・行事だけでなく、日々の生活、学習において、一人一人をよく理解し、指導してくださっていると感じています。学級の先生はもちろん、学年、学校全体、地域全体で、子供たちを見守ってくださる雰囲気は遠見塚のすばらしいところだと思います。今後ともよろしく願いいたします。

・当番（まもるくん）で子供たちに挨拶すると、ほとんどの子は挨拶をするときちゃんと挨拶をしますが、学校の中では（行事以外）挨拶する子が少なかったです。家庭や先生が学校での挨拶の大切さを子供たちに伝えていきたいです。先生方は、保護者や子供たちにきちんと挨拶をしてくださっていますが、保護者の中に挨拶しない方がいるので、まずそこからかなと思っています。いじめについては、4年生になって耳にすることがほとんどありません。落ち着いているのだなあと思っています。子供が書くいじめアンケートを子供とやりました。学年が上がるにつれ、成長とともに先生に困ったことを話さなくなってきたのかなと感じました。我が子は、いじめはないと言っていました。些細なことは躊躇するようです。学校改善につながる意見ではありませんが、家庭で子供との会話を大切にして、よく耳を傾けるように、子供の心や考えを受け止めるようにしていきたいと思いました。先生方には、大変お世話になっています。ありがとうございます。

・特定の子を悪くは言いたくないのですが、4年生の中で際立って問題ばかり起こしている子たちがいるように思います。その子に引っ張られて、周りの子たちにも悪影響を与えているように感じます。先生を増員されるなど、よくしていただいているとは思いますが、このまま進級して1・2組がシャッフルされたとき、うまくやっつけられるのか心配です。（質問の主旨と異なるコメントですみません。）

・我が子はもちろん、子供たちが明るく元気に過ごしてもらえればそれで良いと思う。何か困難なことがあったときは、温かく見守りながら、さりげなく手助けしてほしい。子供がたくさんいて大変だが、子供がSOSを出す前に見逃さず声を掛けたり、こちらに教えてほしい。今後ともよろしく願います。

・4年生になり、「明日、学校に行くのが楽しみ」と言うことが多くなりました。目標に向かって努力する姿に成長を感じています。学習面では、集中力、丁寧に取り組むことが課題になっているので、家庭でも声を掛けていきたいと思っています。

・子供は自閉症なので、どうしてもコミュニケーションが不可欠な学校生活は、周りのお友達や先生方の理解と協力のおかげで成り立っている部分が大きいです。周りに迷惑や負担を掛けながらですが、本人なりに向上心を持って成長していますし、何より楽しく学校に通えている様子は親としてもうれしくありがたく思っています。



- ・いつも御指導ありがとうございます。1年生の指導は本当に大変だと思いますが、丁寧に御指導いただき感謝です。
- ・担任の先生だけでなく、校長先生はじめいろいろな先生が子供たちを見てくださっているのが伝わっています。いつもありがたく思っています。
- ・先生方、役員の方々が一生懸命やったださっているのが安心しています。これからもよろしく願いいたします。
- ・“いじめ”について、個人的に感じたことを話させていただきます。小学1年生で“いじめ”についての知識を深く教え過ぎではないかと……。もちろん、未然防止のためと分かっていますが、知識があることでそういう行動に至ってしまうこと、“いじめ”ではないことにも過剰に受け止めてしまい、傷付いてしまうことがあるのではないかと思います。まだ無邪気な1年生の姿に“いじめ”という言葉が見合わなく感じます。1年生を頑張っている我が子の口からその言葉を聞くと、少しショックでした。まだ、正しく理解できる器ではないと思います。

## 5 地域の皆様より

### (1)遠見塚小の良いところ

- ・小学校の運動会、古墳祭、学習発表会と、子供たちの元気な姿を見るたびに、元気な挨拶が返ってきます。本当に「進んで挨拶する子を育てる」が実践されていると感じています。それは、学校におじゃまするたびに接してくださる教職員の方々の態度がすばらしいから、子供たちにも通ずると思います。これからもよろしく願いいたします。
- ・道路等、学校外で遠見塚小学校の生徒たちに挨拶されます。面識がまるでない子供たちからもよく挨拶されます。とても良い指導がなされているように感じることが多いです。これからも続けてほしいと思います。校舎が新しくなってから変わったように感じます。
- ・なかなか進んでは挨拶できないようです。でも、こちらが声をかければ返してくれるので、良いとしてもいいのでは。
- ・登下校時の話し声はじめ元気な様子に、施設御利用の方々が励まされています。
- ・学習発表会、学区民運動会、古墳祭等、地域参加型の行事に積極的に取り組まれている。
- ・読み聞かせの私たちにお茶を出してくださる技師さんのお心遣いが天下一品！しかも、これから読む本の内容が何年生に向いているかななどをよく御存知で、敬服しております。ありがとうございます。
- ・子供たちがとても元気がいい。学校と地域が協力して行う行事がある。
- ・学習見学時の児童が明るく勉強している。先生に感謝です。地域活動にも参加者が多く見られる。校長先生、先生方の指導の賜物と思います。また、児童たちが待ち合わせして登校する仲の良い姿が良いと思います。朝、近所の方々からの声掛けにも、明るく返事しています。
- ・様々な行事において、先生方、児童の皆さん、父母の皆さん、地域の方々が一体となって取り組んでいて、非常に活気がありすばらしいと思います。
- ・読み聞かせへ行ったとき、朝、元気よく校庭で遊んでいる子供たちを見て、こちらもとてもパワーをもらい励みになります。教室に入ると、きちんと体育座りなどして待っていて、きちんと始まる挨拶をして、静かに話を聞いている姿に感心しています。
- ・地域の活動との連携が積極的に行われている。古墳祭りなどは独自性の高い取組で、歴史を自然な形で学ぶ機会として貴重です。
- ・ホームページで学校の様子などを発信していただいているので、とても分かりやすいし、ありがたい。中学校との連携を大切にしてくれるところが良い。
- ・毎朝、校門で声を掛けながら生徒を迎えておられる校長先生の姿は、地域の者にとってとても安心を覚えま
- ・学校だよりやホームページに細やかに活動の様子を掲載し、学校の方針を地域に発信しています。校長先生を筆頭に、地域との関わりを大切に、子供たちを育てようとしています。子供の安全対策、地域防災対策等、地域と連携し、情報を公開しています。学校評議員会、学校関係者評価委員会で出された課題に真摯に取り組んでいます。(古墳に関する学習を系統的に学ぶなど)放課後の居残り学習を可能な限り行い、学力向上に全職員で取り組んでいます。

### (2)改善すべきところ

- ・あいさつは、登校時に拝見した限りでは、半分ぐらいの人が行っている。私は、読み聞かせに伺っている程度なので、半分ぐらいしか私のことを分かっていないのかもしれないかもしれませんが、あいさつするときは、はっきりした言葉でしてほしい。
- ・少子化時代、公園や道路等で会う機会は少ないですが、「おはよう」「こんにちは」の挨拶をされたことはないようです。
- ・挨拶の習慣付けの徹底。
- ・気になることが一つあります。それは、毎日ではないのですが、学校の帰りに5～6人がおしゃべりをしながらたむろしていることです。結構長い時間なので気になります。
- ・平成28年度市町村子ども読書活動支援事業の「子ども読書活動指導者養成講座」を受講しましたが、宮城県では平成17年より協働教育推進事業を行っていることを知りました。協働型学校教育の推進に読み聞かせの意義を再確認できました。今後、遠見塚小学校も、朝読書や読み聞かせの時間を大事にしていきたいと思えます。
- ・低学年には大きな心配はないようですが、高学年に朝の登校時に暗い顔で歩いてくる例が幾人か見られます。すれ違い時に「おはよう」と声を掛けても無言です。朝から沈んだ気持ちで一日を歩み出すことのないよう支えてあげたいです。
- ・小中学校のさらなる連携。放課後や休日の遊び方(人に迷惑をかけない)。肯定感や達成感を得られる活動。
- ・本読みグループへのアンケート用紙は、封筒や宛名シールなしで結構です。御予算が少ないと存じます。経費節減をなさってくださいませ。
- ・先生方がもっと元気にいろいろなことを、思い切ってやってほしい。

・子供たちの言葉遣いが悪いので、学校、保護者、地域で改善するようにはどうでしょうか。地域での子供の居場所づくり（遊び場、自己実現の場）の課題を地域に投げかけて、地域が取り組む起爆剤になってみてはいかがでしょうか。

保護者の皆様、地域の皆様から、多くの貴重な御意見を頂戴いたしました。皆様の御協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。